学部、学科、課程、研究科、専攻ごとの名称及び教育研究上の目的

○大学院（研究科）

研究科名	教育研究上の目的
臨床心理学研究科	心理学の幅広い専門知識および科学的な分析能力と、臨床心理学の高度な理論、技術、倫理にかかわる能力を涵養し、保健医療・教育・福祉等の各領域で、対人援助に貢献する幅広い心理臨床活動を実践していくことができる心理専門職の育成を目的とする。
生涯学習学研究科	心身の健康増進を図り、人々の生涯学習を支援し、生きがいのある人生を創造するといった社会的要請に応え、教育学、心理学などの幅広い人間科学的な素養の上に、生涯学習の振興に関わる高度な学識と指導力を身につけた専門家の育成を目的とする。
生涯スポーツ学研究科	氷雪寒冷圏域を中心的対象として、生涯スポーツの進展に向けての高い実践能力と研究能力を有し、生涯スポーツの指導的役割を果たす人材養成を目的とする。

○大学院（専攻）

専攻名	教育研究上の目的
臨床心理学専攻	学校、病院や社会福祉施設をはじめとする各種臨床現場で、他の専門職と十分な連携を図りながら心理臨床活動に従事できる人材の育成を目的とする。
生涯学習学専攻	地域における生涯学習を振興することのできる資質・能力を身につけた研究者・上級職業人の育成を目的とする。
生涯スポーツ学専攻	北海道をはじめ氷雪寒冷圏域における生涯スポーツ社会の発展に向けて、運動・スポーツや健康に関する学術研究能力と専門的技能を修得し、指導的役割を担う人材の養成を目的とする。

○大学（学部）

学部名	教育研究上の目的
生涯スポーツ学部	スポーツや健康に関する理論や実践について探求し、主体的・活動的・健康的な生き方を実践・支援できる人材を育成し、生涯にわたってスポーツに親しむ事ができる健康で豊かな生涯スポーツ社会の構築に貢献することを教育目標として、実践力のある人間性豊かな生涯スポーツのスペシャリストを育成します。
教育文化学部	教育学、芸術学、心理学のそれぞれの専門領域の特性を生かしつつ横断統合した学部であることから、当学部での多様な学びをとおして、幼児教育・学校教育から生涯学習にいたる幅広い世代の学びへの支援の観点を踏まえつつ、社会と関わり、時代のニーズに応え得る人材を養成します。

○大学（学科名）

学部名	学科名	教育研究上の目的
生涯スポーツ学部	スポーツ教育学科	スポーツ教育に関する高い専門知識と実践的技術を学び、生涯スポーツ社会の実現に向けて、競技スポーツ、学校教育、地域社会で活躍できる人間性豊かな人材の育成を目的とする。
	健康福祉学科	健康・福祉・介護・スポーツに関する幅広い専門的知識の習得と地域貢献等に主体的に取り組む実践をとおして優れた企画力・実践力・連携力の養成をめざし、少子高齢社会における地域づくり、健康づくり、対人援助などを推進するスポーツマインドを持った福祉実践者、福祉マインドを持った健康運動指導者の育成を目的とする。
教育文化学部	教育学科	こどもの視点に立ち、豊かな人間性と柔軟な思考力をもち、高い専門性と実践力を身につけ、多様な学習活動をつくりだすことのできる教員を養成する。生涯発達における幼児・児童・生徒期の意義役割を理解し、学習支援とさらには心豊かな情操教育を支援する人材を育成する。こどもの心身の健康課題の専門的知識と指導力をもち、さらに特別な教育支援を必要とするこどもに情熱をもって関わることのできる教員の育成を目的とする。
	芸術学科	美術、メディアデザイン、インテリア建築、服飾美術、舞台芸術などの各芸術領域を学び、理論と実践に係る研究を深め創造性を培い、共同制作や発表活動を活発におこなうことによって、あらゆる職種において芸術性を活かし、自らの人生を切り開き、社会貢献できる人材を養成する。また、美術教育並びに生涯学習の観点から、中学校、高等学校、美術館、博物館、劇場、福祉施設、NPO等で芸術の専門知識とコミュニケーション能力を活かし、芸術文化の持つ豊かな力や技法を教えられる指導者や学習支援者を養成する。
	心理カウンセリング学科	心理学、社会福祉学、教育学を統合した学際的観点から、一人ひとりの生活を包括的に支える実践力を養成する。こころの科学としての心理学の基礎から応用に至る理論と技法、および精神保健福祉学の専門知識をもち、心理的支援に限らず、福祉、教育・保育を含む、より広い領域における人間援助の総合的アプローチとしてのカウンセリングの素養を身につけ、現代社会に貢献する人材の育成を目的とする。

○短期大学部（学科）

学科名	教育研究上の目的
ライフデザイン学科	教養教育、キャリア教育を通じて社会人としての基礎力を身につけ、キャリアデザイン、ファッション舞台アートに関わる専門的知識・技能を自己のライフデザインを描きながら学び、地域・社会で活躍する人材の育成を目的とする。
こども学科	一般教養に関する広い知識を学ぶとともに、こどもの理解、こどもを取り巻く環境や社会的課題及び子育て支援に関する専門的学芸・技術を学び、教育・保育等に関わる優れた実践力を有する人材の育成を目的とする。